

環境にやさしいごみだし情報



ごみの減量につきましては、市民の皆様からご協力をいただいておりますが、もやすごみに含まれる紙類を減らすことが有効です。新聞紙、雑誌、段ボール、紙パックについては比較的分かりやすく分別できますが、「雑がみ」について積極的に回収できるようにするものを作成しました。

平成26年度の環境省による廃棄物実態調査によると、山形市での集団資源回収等による紙類資源の市民1人あたりの1年間の回収量は48.8kgであり、酒田市の集団資源回収等は36.7kgです。

平成27年度のもやすごみの分析では紙類が約4割を占めており、リサイクルできる雑がみがもやすごみとして処理されている可能性があります。

今回の「ごみだし情報」の主旨は、裏面です。紙類資源の中でも特に力を入れて回収していただきたい「雑がみ」の分別について情報を載せています。「雑がみ」回収に使っていただくように、この「ごみだし情報」を「雑がみ」回収に使用する紙袋に貼って下さい。

「雑がみ回収袋」は、ごみ箱の脇に置いていただくと簡単に分別が進みます。雑がみの分別をもっと知りたい方は、酒田市ホームページの「雑がみ分別大作戦」をご覧ください。

酒田市資源再利用運動事業(集団資源回収)

集団資源回収を実施している市民団体(自治会、婦人会、子供会等)に報償金を交付しています。

1. 対象品目

- ①紙 類…新聞紙、段ボール、雑誌、紙パック、雑がみ
種類別にひもでしぼり、異なる種類は混ぜないで下さい。
 - ②びん 類…一升びん、ビールびん
 - ③空 缶…アルミ缶、スチール缶 種類ごとに分けて下さい。
 - ④ペットボトル…キャップ、ラベルは除く。
 - ⑤布 類…古布(回収業者にご確認下さい)
- ※上記品目以外は、報償金の対象外となります。

2. 報償金の額

- (1)金額は回収した重量1kgにつき4円です。(1円未満の端数は切捨て)
- (2)びん類は一升びんを1本、950g、ビールびんを1本、500gで計算します。
- (3)報償金の交付は、金融機関への口座振込になります。

3. ご利用する場合は事前に届出が必要になります。下記窓口にお気軽にご連絡下さい。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 酒田市環境衛生課(酒田市広栄町三丁目133) | 電話31-0933 |
| 八幡総合支所地域振興課(酒田市観音寺字寺ノ下41) | 電話64-3112 |
| 松山総合支所地域振興課(酒田市字山田27-4) | 電話62-2611 |
| 平田総合支所地域振興課(酒田市飛鳥字契約場30) | 電話52-3913 |



雑がみ回収袋に貼ってね！

まぜればごみ、分ければ資源

みんなのちからで、まずもやすごみを減らそう！！

これが雑がみです

- 空き箱
- 紙袋
- 包装紙
- トイレットペーパーやラップのしん
- 封筒
- はがき
- メモ用紙
- カレンダー



※ビニール、粘着テープなど紙以外のものや金属部分は取り除いて下さい
 ただし、ホチキスの針はOK！
 また、シュレッダーをかけた紙類も出せますが、紙類以外や紙類として出せないものは混ぜない

これらは雑がみではありません！



×水にとけないもの

- 紙コップ、カップ麺やヨーグルトなどの防水加工紙
- 写真、圧着はがき、金紙、銀紙、合成紙(クッキングシート)

×においのついたもの

- 洗剤や線香の箱、石鹸の箱や包み紙

×複写の紙やアイロンプリント紙

- カーボン紙、ノーカーボン紙、アイロンプリント紙

×食品や油で汚れたもの

- 宅配ピザ、ケーキ、ドーナッツなどが直接触れた箱など

×その他

- シール、粘着メモ、感熱紙(レシート、FAXロール紙、和紙)

STEP 1



- ごみ箱の隣に雑がみ回収袋を置く
- ごみか雑がみか確認する

STEP 2

- たまったら、紙ひもでしぼる
- ビニールひもでもOK



STEP 3

- 集団資源回収に出す
- 紙類資源の日に出す
- 資源ステーションに出す

※天気が悪い日は、次回にまわそう
 どうしてもという時は、資源ステーションを利用しよう